

インテリア × デザイン ビジュアライゼーション

製品開発を CG で検討する



製品検討を効率化するために 3DCG を導入！ 原寸大で色や質感を検討することで、 製品開発の質が向上！

オフィス家具は、長時間デスクに向かうオフィスワーカーの【能率を向上させる】重要な要素として認識され、近年では優れた人間工学に基づいた製品が増えています。私たちの会社でも、能率の向上、疲れにくい、体に優しい、などより人に優しい家具の開発に力を注いでいます。開発時には多くの形状、素材が検討される他、過去の製品や他社製品との比較も数多く行われます。しかしこれらの検討には長時間を要するために、開発コストと期間の削減が急務となっています。そこで、製品開発を効率化できる 3DCG の導入を検討することになりました。私たちの製品には機能が重視されますので、テスト制作やモックアップを無くすことはできません。そこで、テスト制作前の検討回数を増やすことと、アニメーションを利用して動きを検討するという 2 点を導入要件としました。検討の結果、素材の変更が容易でアニメーションが簡単に作れる、「リアルタイムレンダラー」と呼ばれる 3DCG ソフトを導入することになりました。表示装置としては、3DCG 画像をリアルに確認するために「原寸大」で表示できるプロジェクターと、大判プリンターも導入しました。導入結果の一例として、素材検討の効率化があります。製品の素材は布地からメッシュまでたくさんありますが、サンプルは小さいので実際に張ったときの印象がわかりづらく、以前はテスト制作をして NG となるケースも多くありました。3DCG で原寸大を確認できるようになってからは、テスト制作時の NG を減らすことができ、開発コストの削減と開発期間の短縮につながりました。このほかにもいくつかの効果が見られ、製品の質が向上とコスト削減・開発期間短縮が実現できました。今後は、3DCG 検討する製品を拡大していく予定です。



メーカー
プロダクトデザイナー

利用ソフト

Autodesk Showcase

その秘密は

リアルタイムレンダラーの Autodesk® Showcase® は、角度を変えてみる、質感を変える、設置場所（背景画像）を変える、ことを即座（リアルタイム）に行うことができるので、製品開発を効率化することが可能です。また、大きな解像度で出力することができるので、原寸大で見ることができる高解像度プロジェクターの利用も可能です。

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランド トリトンスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー 3F

TEL:0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

© 2009 Autodesk, Inc. All rights reserved.